

# MINI MINI MINES

## 平成27年度ジュニアサイエンススクール開催！

平成27年8月1日（土）・2日（日）の2日間に渡り、小学6年生を対象とした毎年恒例のイベント、ジュニアサイエンススクールが開催されました。

今年は「鉱物ウォッチ！キラキラの石は何のせい？」と題し、秋田大学国際資源学部西川治講師らの指導のもと、21名の小学生が鉱物採集・標本整理を行いました。

一日目は開校式の後、大仙市荒川鉱山跡地へ向かい、鉱物を採集しました。参加者の皆さんは、鉱物以上に目をキラキラさせながら石を採集し、中には、荒川で産出する特徴的で希少な緑水晶を発見した人もいました。

二日目は博物館講堂にて、午前中は採集した鉱物を整理し、標本を完成させました。午後は、国際資源学部渡辺寧教授による「水晶の話」を聞きました。皆さん、石への関心が高く、楽しみながらも真面目に取り組む姿が印象的でした。

### 1日目

大仙市  
荒川鉱山跡地



博物館講堂にて開校式が行われました。



現地に到着し、採取場所まで山道を移動します。

### 2日目

鉱業博物館  
講堂



2日目は標本のクリーニングから始まりました。割ったり洗ったりしてきれいにします。



午後は河原へ場所を変え、再び採取を行いました。



採取場所に到着。いよいよ採取開始です。ハンマーで石を叩くと、水晶や黄銅鉱などが顔を出しました。



顕微鏡で鉱物を観察します。



「水晶の話」を聞きました。講師は、国際資源学部教授、渡辺寧先生です。



大場副館長より修了証書が授与され、閉校式が行われました。



最後はみんなで記念撮影。お疲れ様でした。





## イベント報告 その1

### まるごと体験！ あきたのジオパーク

平成27年7月30日（木）、秋田拠点センターアルヴェで開催された、「NPO法人秋田地域資源ネットワーク」主催のイベント「まるごと体験！あきたのジオパーク」に出展しました。夏休み期間中ということもあり、会場には2,000名を超える方が訪れました。

鉱業博物館ブースでは、鉱物・岩石の出張展示の他、石割体験コーナーを設けました。中でも石割体験コーナーは大変な盛況ぶりで、87名の子ども達が参加し、驚きと興奮の声であふれていました。割った石はその場で標本を作成し、お土産になりました。

当館ブースでは、  
300名を超える  
来訪者がありました！



石を割って・・・

標本を作ります。



## イベント報告 その2

### 秋田大学子ども見学デー



標本についての説明を  
聞きながら見学します。



バーチャル鉱山実習  
システム体験中！



平成27年8月7日（金）秋田大学子ども見学デーが開催されました。当博物館には、15家族32名の方々が館内の見学に訪れました。

サイエンスボランティアのユーモアを交えたお話に興味津々耳を傾け、お子さん達はもちろん、保護者の方々も、バーチャル鉱山実習システムなどを体験されながら楽しまれていました。見学の最後には、岩石コースターや文鎮がプレゼントされました。

## WFURSが開催されました



平成27年9月13日（日）から15日（火）、WFURS (World Forum of Universities of Resources on Sustainability) (世界の資源系大学が一堂に会した会議) が秋田大学を会場に開催され、鉱業博物館では、受付とアイスブレイキングが行われました。

鉱山業は、社会に資源を供給する上で大事な役割を果たしてきましたが、その一方で、採掘や製精の過程で、地球環境に悪影響も及ぼしてきた側面もあります。WFURSでは、地球環境に負荷を与えずに鉱業を持続するにはどのような取り組みが必要かについて議論されました。



### 鉱業博物館無料開放の お知らせ

10月17日（土）・18日（日）  
大学祭及びオープンキャンパスに  
あわせて無料開放します。ぜひ、  
ご来館ください。